Living with Disasters
自然とともに生きていく

地球環境を次世代に引き継ぐため、世界共通のルールとして掲げられた SDGs（持続可能な発展目標）。私たちランドスケープアーキテクト連盟は、自然との共生が文化の根源にあるアジアモンスーン地域の生き方にこそ、持続可能な社会を実現するヒントがあると考えます。
2023 年 11 月、アジア太平洋地区で活躍するランドスケープアーキテクトが一堂に会し、気候変動時代の展望と戦略を語り合う国際会議を日本で開催します。
温暖化の影響は、自然災害や健康被害に留まらず、海面上昇や河川氾濫による地形変化により、自然資源を巡る国家間の争いを増長する危険性をはらんでいます。私たちはこの機会に、志をともにする国内外のステークホルダーとつながり、国際社会と協調しながら地域社会をよりよくするための目標を実現したいと願っています。
「自然とともに生きていく」を国際会議のメインテーマに掲げ、以下の 3 つの目標を議論します。

十勝千年の森

柏の葉アクアテラス

Green Infrastructure
自然を生かした社会的共通資本の整備

私たちランドスケープアーキテクトは、災害時の安全性だけでなく、日常時の快適性を備えた環境を創り出す能力を備えています。洪水を水害にしない緑豊かなグリーンインフラ（GI）は、ESG 投資や損害保険との親和性も高く持続可能な開発のアイコンともいえます。また、流域連携から地域課題を紐解く GI は都市部と中山間地域とのつながりを強固にします。私たちは GI の社会実装を促すとともに、その効果を検証できる評価手法を議論します。

南池袋公園

Well-being
自然とともに暮らす幸せな生き方の探求

私たちランドスケープアーキテクトは、公園や広場を居心地の良い場所に再生し地域の人々につながりの機会を提供します。高齢者や単身者が増えると「孤独･不安･退屈」の三大苦に直面するといわれていますが、身近な自然には「人をつなぎ・心を癒し・気づきを与える」力があります。私たちは、地域の自然資本に心や体の健康増進を促す新たな機能を付与することで、環境保全や QOL に寄与する社会資産化の将来像を議論します。

二子玉川 帰真園

Landscape Culture
地域の自然に根ざした文化と歴史の継承

私たちランドスケープアーキテクトは、地域の歴史や文化を尊重し、産業の振興や人材の育成に貢献することを活動の根幹に据えています。そして地域社会が大切に守りつないできた鎮守の森や日本庭園のような場所から空間のイメージを掘り起こし、地域独自のものづくりやコンテンツを支援する仕組みをデザインします。私たちは、地域に対する愛着や誇りの醸成と、経済や産業の振興が共存できる持続可能な社会モデルの実現を議論します。

IFLA Asia-Pacific Regional
2023 Congress TOKYO, JAPAN

JLAU
Japan Landscape Architects Union

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）とは
私たち JLAU は、登録ランドスケープアーキテクト（RLA）の有資格者と、ランドスケープに強い関心を持つステークホルダーの参加により、2013 年 4 月に発足したプロフェッショナル集団です。2016 年には、JLAU が気候変動に対する国際的な責務を果たすため、国際ランドスケープアーキテクト連盟日本支部（IFLA-JAPAN）と統合し、海外のランドスケープアーキテクトやステークホルダーと連携できる体制を整えました。
現在約 300 名の会員とともに、地球環境の未来と地域社会の発展を見据えた様々な活動に取り組んでいます。

会長
　戸田芳樹（戸田芳樹風景計画）
副会長
　平賀達也（ランドスケープ・プラス）、篠沢健太（工学院大学）、忽那裕樹（E-DESIGN）
常任理事
　棚瀬新一朗（総務担当、プレック研究所）、田嶋豊（広報担当、ランドスケープデザイン）、保清人（IFLA 担当、ロスフィー）、岩井洋 (技術担当、大林組)
　鈴木裕治（事業セミナー担当、オンサイト計画設計事務所）、八色宏昌（資格教育担当、景域計画）吉武宗平（ネットワーク担当、大阪芸術大学）
　上原三知（IFLA 日本代表、信州大学）、高橋靖一郎（事務局担当、大林組）、西山秀俊（APR 大会開催準備担当、グラック）
監事
　橘俊光（空間創研）、吉村純一（プレイスメディア）
顧問
　蓑茂壽太郎（前 JLAU 会長、公園財団）、金清典広（CLA：ランドスケープコンサルタンツ協会会長）、稲田純一（ウィン）
　宮城俊作 (前 JLAU 副会長、プレイスメディア)、枝吉茂種（前 CLA 会長、グラック）

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟　〒150-0041 東京都渋谷区神南一丁目２０番１１号 造園会館 6 階　jimukyoku@jlau.or.jp

IFLA-APR2023 日本大会 概要

開催時期：2023 年 11 月中旬（平日 3 日間を予定）
会場エリア：東京（二子玉川）+ オンライン
参加予定人数：50 人（リアル）+1000 人（オンライン）

■IFLA(International Federation of Landscape Architects)　とは
国際ランドスケープアーキテクト連盟。ユネスコ（UNESCO）からの認定を受けた世界で唯一のランドスケープアーキテクトが集結する専門家組織。
下記 5 つの地域で、それぞれの国や地域を代表する 77 の 団体（association）で構成されています。

Asia-Pacific：アジア太平洋地域
オーストラリア／中華人民共和国、香港＆台湾／インド／インドネシア／日本／韓国／マレーシア／ニュージーランド／フィリピン／シンガポール／スリランカ／タイ王国

Africa：アフリカ地域
ケニア／マラウイ／モロッコ／ナイジェリア／南アフリカ共和国／チュニジア

Americas：アメリカ地域
アルゼンチン／バミューダ諸島／ボリビア／ブラジル／カナダ／中央アメリカ・カリブ海地域／チリ／コロンビア／コスタリカ／エクアドル／メキシコ／パラグアイ／ペルー／プエルトリコ／ウルグアイ／アメリカ合衆国／ベネスエラ

Europe：ヨーロッパ地域
オーストリア／ベルギー／ブルガリア／クロアチア／チェコ共和国／デンマーク／エストニア／フィンランド／フランス／ドイツ／ギリシャ／ハンガリー／アイスランド／アイルランド／イスラエル／イタリア／ラドビア／リトアニア／ルクセンブルグ／オランダ／ノルウェー／ポーランド／ポルトガル／ルーマニア／ロシア／セルビア／スロバキア／スロベニア／スペイン／スウェーデン／スイス／トルコ／ウクライナ／イギリス

Middle East：中東地域
レバノン／イラン・イスラム共和国／ヨルダン

問合せ先：IFLA-APR 2023 日本大会実行委員会　ifla-apr2023@jlau.or.jp